



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 太平製作所
コード番号 6342 URL <http://www.taihei-ss.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 武
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 桂山 哲夫

TEL 0568-73-6411

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,286	17.2	117	—	117	—	81	—
29年3月期第1四半期	1,097	△66.8	△4	—	△0	—	△6	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 87百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	6.09	—
29年3月期第1四半期	△0.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	8,249	3,888	47.1	289.75
29年3月期	7,428	3,867	52.1	288.20

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 3,888百万円 29年3月期 3,867百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期(予想)の配当金につきましては、現時点では中間は無配、期末は未定であります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,600	30.2	395	29.1	415	32.6	270	22.7	20.11
通期	6,700	5.7	590	△15.4	630	△12.0	405	△19.6	30.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	15,000,000 株	29年3月期	15,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

30年3月期1Q	1,580,035 株	29年3月期	1,579,528 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	13,420,427 株	29年3月期1Q	13,423,612 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後の様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続事業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国経済の下振れリスクやトランプ米大統領の政権運営など、海外の政治・経済状況に不透明感があるものの、企業収益や雇用環境の改善などを背景として緩やかな回復基調で推移しております。

当社を取り巻く事業環境は、企業収益が回復基調にあることや、各種設備投資政策の影響もあり、企業の設備投資意欲は向上しております。今後においても、人手不足を背景とした合理化、省人化等の設備投資意欲は高まりを見せるとは思われますが、住宅市場の先行き不透明感が強く、新たな設備投資には慎重な姿勢が続くことが予想されます。

このような状況のなか、当社グループといたしましては、開発機械の市場投入を急ぐとともに積極的な営業活動に注力した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,286百万円（前年同四半期比17.2%増）となりました。利益につきましては、同型機種を継続的に受注できていることによる生産性の向上や、スケールメリットを活かした仕入を行うなど原価管理に努めた結果、営業利益は117百万円（前年同四半期は4百万円の営業損失）、経常利益は117百万円（前年同四半期は0百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は81百万円（前年同四半期は6百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①合板機械事業

合板機械事業は、積極的な営業活動や環境・省人化に配慮した新しい機械を市場に投入するなど努力した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は862百万円（前年同四半期比26.5%増）となりました。営業利益につきましては、生産効率の向上や徹底した原価管理を行う事により、131百万円（前年同四半期は10百万円の営業損失）となりました。

②木工機械事業

木工機械事業は、生産能力を向上させた機械の販売に注力するなど、積極的な開発及び営業活動を行った結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は207百万円（前年同四半期比11.9%増）となりました。営業利益につきましては、材料費及び外注費をはじめとする製造コスト削減に努力しましたが、開発要素の強い機械が多かったため、16百万円（前年同四半期比42.7%減）となりました。

③住宅建材事業

住宅建材事業は、住宅着工戸数の伸び悩みに加え受注競争が一段と増す中、営業エリアを拡大するなど積極的な営業活動と受注確保に努めましたが、前期末の受注伸び悩みが影響し、当第1四半期連結累計期間の売上高は216百万円（前年同四半期比6.1%減）となりました。営業利益につきましては、徹底した原価管理を行うなどコスト管理を徹底しましたが、輸入材料原価の値上がりを吸収するまでには至らず、4百万円（前年同四半期比56.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて15.4%増加し、6,239百万円となりました。これは主に、現金及び預金が973百万円増加、仕掛品が51百万円増加、原材料及び貯蔵品が54百万円増加、受取手形及び売掛金が289百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.5%減少し、2,010百万円となりました。これは主に、減価償却によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて11.1%増加し、8,249百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて25.8%増加し、3,955百万円となりました。これは主に、短期借入金が500百万円増加、前受金が667百万円増加、支払手形及び買掛金が189百万円減少、未払法人税等が147百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.5%減少し、406百万円となりました。これは主に、その他に含まれるリース債務が12百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて22.5%増加し、4,361百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.5%増加し、3,888百万円となりました。これは、利益剰余金が14百万円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び連結業績予想に変更はありません。

なお、連結業績予想につきましては、当社グループが現時点において入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後の様々な要因により、異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,325,634	3,299,602
受取手形及び売掛金	1,727,943	1,438,371
製品	58,613	49,369
仕掛品	1,010,765	1,061,976
原材料及び貯蔵品	205,984	260,167
その他	85,931	137,103
貸倒引当金	△7,762	△7,010
流動資産合計	5,407,111	6,239,579
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	627,549	619,010
土地	689,746	689,746
その他（純額）	224,028	213,370
有形固定資産合計	1,541,323	1,522,127
無形固定資産	43,420	39,312
投資その他の資産		
その他	443,792	456,136
貸倒引当金	△7,433	△7,433
投資その他の資産合計	436,358	448,702
固定資産合計	2,021,102	2,010,142
資産合計	7,428,214	8,249,722
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,298,025	1,108,315
短期借入金	650,000	1,150,000
未払法人税等	180,175	32,854
賞与引当金	98,590	61,322
役員賞与引当金	33,900	8,550
前受金	704,241	1,371,730
その他	178,765	222,261
流動負債合計	3,143,698	3,955,033
固定負債		
繰延税金負債	51,846	53,909
役員退職慰労引当金	14,955	15,427
退職給付に係る負債	210,879	213,798
その他	139,021	123,030
固定負債合計	416,701	406,165
負債合計	3,560,400	4,361,199

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	77,201	77,201
利益剰余金	3,212,276	3,226,952
自己株式	△206,578	△206,712
株主資本合計	3,832,899	3,847,441
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,914	41,081
その他の包括利益累計額合計	34,914	41,081
純資産合計	3,867,814	3,888,523
負債純資産合計	7,428,214	8,249,722

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,097,568	1,286,273
売上原価	916,069	948,227
売上総利益	181,498	338,045
販売費及び一般管理費	185,819	220,998
営業利益又は営業損失(△)	△4,321	117,047
営業外収益		
受取利息	73	51
受取配当金	1,820	1,844
鉄屑売却収入	467	563
保険解約返戻金	2,074	63
その他	954	659
営業外収益合計	5,391	3,182
営業外費用		
支払利息	1,527	1,314
その他	46	1,195
営業外費用合計	1,573	2,509
経常利益又は経常損失(△)	△503	117,720
特別損失		
投資有価証券評価損	11,275	—
特別損失合計	11,275	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△11,779	117,720
法人税、住民税及び事業税	2,594	28,756
法人税等調整額	△7,725	7,184
法人税等合計	△5,130	35,941
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,648	81,778
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,648	81,778

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,648	81,778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,324	6,166
その他の包括利益合計	△4,324	6,166
四半期包括利益	△10,972	87,945
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,972	87,945

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	合板機械事業	木工機械事業	住宅建材事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	681,483	185,584	230,499	1,097,568
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	681,483	185,584	230,499	1,097,568
セグメント利益又は損失(△)	△10,792	29,022	9,905	28,135

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	28,135
未実現利益の消去	104
全社費用(注)	△32,561
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△4,321

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	合板機械事業	木工機械事業	住宅建材事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	862,227	207,666	216,379	1,286,273
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	862,227	207,666	216,379	1,286,273
セグメント利益	131,899	16,623	4,274	152,797

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	152,797
未実現利益の消去	88
全社費用（注）	△35,838
四半期連結損益計算書の営業利益	117,047

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。